

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	南消防署建設事業			会計	款	項目	大	小
				01	09	01	03	05
01	09	01	03	05	81			
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		主管課	消防総務課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	吉野 康雄			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	消防職員	意図	消防防災体制の強化。
事業内容	老朽化して手狭となった南消防署庁舎を解体し、同場所に新庁舎を建設した。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度から事業を開始し、平成26年2月に竣工し、運用開始しているが約半年後を目安に行う周辺物件の事後調査及び補償交渉が平成26年度に残っていたもの。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	コンサルタントとの打ち合わせ	18	35		
②	工事の進捗率	12	100		%		
③	補償交渉業者との打ち合わせ			8	回	↓↓↓	
④							
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						南消防署建設に対する物件補償は平成26年に終了した。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		84,878,777	495,191,115	2,497,372			
事業費(b)(円)		77,700,777	488,204,115	1,115,519			
うち一般財源		77,700,777	488,204,115	1,115,519			
職員給与費(c)(円)		7,178,000	6,987,000	1,381,853			
人役・職員(人)		1.00	1.00	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					
					コストの削減	D 大幅に削減すべきである

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	スムーズな運用開始が行われた。	③取り組みの課題	事業終了したため課題なし。
②今年度(H26)に実施した取り組み	物件の補償交渉業務。	④今後の改善計画	事業終了したため計画無し。